



## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名：整形外科 高田一晃

### **【研究責任者】**

聖路加国際病院 整形外科 高田 一晃

# 当院で肩関節鏡手術を受けた方を対象とした肩関節術後の鎮痛効果の比較に関する研究

## 1.研究の対象

2013年1月から2022年6月まで当院で肩関節手術を受けられた方

## 2.研究の目的・方法

現在肩関節手術後は疼痛管理として斜角筋膜間ブロック法を用いることが多いですが、本研究では斜角筋膜外ブロック法について調査することで斜角筋膜外アプローチによる腕神経叢ブロックの鎮痛効果、また斜角筋膜間アプローチとの麻酔時間、鎮痛について比較をし、効果を明らかにすることを目的としております。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2025年3月31日までの予定です。

## 3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 疼痛スコア、手術術式、手術時間、麻酔時間、麻酔薬剤使用量、副作用等の発生状況（感染、腱板再断裂等）、術前検査項目（血液検査、心電図検査等）、カルテ番号、年齢、性別、体重等